

	<h1>放射性物質に汚染された芝生養生シートの亡失 および「芝生養生シートの管理等にかかる調査 委員会」報告書について</h1>
と き	令和2年4月23日（木） 発表
<p>東日本大震災に起因して、区立中村小学校で使用していた芝生養生シートのうち3枚が放射性物質に汚染された。区では、このシートを平成24年2月から練馬区役所内で保管してきたが、平成30年12月に確認したところ見当たらなかった。そこで、芝生養生シートを捜索するとともに、保管・管理に関わった区職員等に聞き取りを行ったところ、誤廃棄した可能性が高いものと推測した。</p> <p>そのため、区は、令和元年5月、芝生養生シートの管理等にかかる調査委員会を設置し、芝生養生シートの保管・管理方法や亡失までの経緯、環境への影響等について調査・検証を行った。</p> <p>この度、調査委員会において報告書がまとめられたため内容を公表する。</p>	

## 1 シート亡失および調査委員会の設置

### 【調査委員会設置までの経過】

汚染された芝生養生シートは、放射性物質汚染対処特措法に定める基準値（8,000ベクレル/kg）を超える放射能濃度であったため、平成24年2月、環境省に指定廃棄物として指定申請し、練馬区役所本庁舎地下1階の倉庫で保管した。

平成30年12月、環境省のサンプル採取調査に際し芝生養生シートの状況を確認したところ、保管していた指定申請中の芝生養生シートが見当たらなかった。このため、練馬庁舎内および敷地内の倉庫をくまなく捜索したが芝生養生シートを見つけ出すことができなかった。

芝生養生シートの捜索と並行して、区職員等に聞き取りを行ったが、移動させたことについて確認できなかったため、誤廃棄をした可能性が高いものと推測し、区は、令和元年5月に、放射性物質に知見を有する研究者、弁護士および区職員を構成員とする調査委員会を設置した。

### 【芝生養生シートの汚染状況】

放射能濃度（放射性セシウム量）

芝生養生シートの放射能濃度測定値

	平成23年12月22日時点 千葉県薬剤師会 検査センター計測
シートA	53,400ベクレル/kg
シートB	8,260ベクレル/kg
シートC	8,480ベクレル/kg

#### ・芝生養生シートの形状

1枚あたり大きさ10m×32m、重さ30kg程度

#### ・芝生養生シートの保管状態

芝生養生シートを折りたたみ、ブルーシートで覆い、ひもで結束。

1包あたり大きさ1m×1m×1.2m程度

## 2 調査委員会による調査・検証（要点）

### 【誤廃棄した可能性の調査】

芝生養生シートが廃棄物として排出される場合に考えられる全てのケースについて調査したが、いずれのケースにおいても誤廃棄の可能性を導き出すことはできなかった。

### 【放置されている可能性の再検証】

ブルーシートに包まれた芝生養生シートは目立つものであるが、平成 30 年 12 月以降、十数回にわたってくまなく練馬庁舎内および敷地内を捜索したが発見できなかった。

このため、放置されている可能性はないと考える。

### 【関係者へのヒアリング】

芝生養生シートの保管・管理等に関わった区職員等へのヒアリングを実施した。その結果、区職員の管理責任の欠如、引継ぎや連絡調整が不十分なことなどが明らかになった。

### 【健康や環境への影響に関する見解】

誤廃棄された場合および万一放置されている場合のいずれにおいても、健康や環境に影響を与えるものではないと考える。

### 【まとめ】

区は、日頃から物品の保管・管理を適正に行わなければならない立場でありながら、とりわけ嚴重な取り扱いが求められる放射性物質により汚染された廃棄物の保管・管理が不十分であったことは、極めて遺憾である。

区職員の危機意識の欠如が本事案を引き起こし、善管注意義務を果たさなかったことを重く受け止め、再発防止を徹底し、厳格に対処することを強く求める。

## 3 調査委員会の報告を踏まえた区の対応

調査委員会の報告を重く受け止め、職員の服務規律の徹底とともに、管理責任の明確化と確実な引継ぎや、廃棄物を廃棄する際の確認の厳格化など、再発の防止に取り組む。

【問い合わせ】練馬区 学校施設課 管理係 電話 03-5984-5723